

冊 図書館だより



今年の秋は、例年よりちょっと短く、紅葉も十分に色づかないうちに冬がやってきてしまいそうですね。短い秋ですが、スポーツや芸術、様々な催しがあり、いろいろなことにチャレンジできる季節でもあります。本を読むことにも挑戦してみましょう！今号は、第3学年の先生方の推薦図書をご紹介します。話題の本から、新しい発見ができるかもしれない本、癒される本などバラエティ豊かに揃っています。



神永 豊
『清須会議』 三谷幸喜著 幻冬舎

著者である三谷幸喜さんは、劇作家・脚本家・演出家・俳優・映画監督もこなすマルチな才能を持った人物です。この本は11月に映画化されます。内容は天正10年の本能寺の変において、織田信長は京都で家臣の明智光秀によって討たれ、信長の嫡男で織田家当主であった織田信忠も二条城で死亡した。明智光秀は山崎の戦いで討たれ、織田家後継者及び遺領の配分を決定することを目的に、尾張国清州城で開催された。その人間模様が書かれている本です。著者も面白いですが、本も楽しいです。



石川 圭
『「できる人」はどこがちがうのか』

齊藤孝著 筑摩書房

教師が生徒に教えるべきもの、親が子どもに伝えるべきものは、「上達の普遍的な論理」です。そのことが分かれば、スポーツと勉強、遊びと勉強、勉強と仕事など二項対立的に考えていたことが全て一つにつながり、あなたも「できる人」になることでしょう。



中村 達
『バカボンのパパと読む「老子」』
ドリアン助川著 角川マガジンス

「人間ならば死ぬまでに古今東西の名著は読んでおきたいもの。」と思うかどうかは人によりますが…。読もう読もうと思ってもなかなか手が出ない名著。その中の「老子」をバカボンのパパがわかりやすく現代語で解説してくれている本です。「これでいいのだ。」の言葉の通り、名著を肩ひじはらずに読める一冊です。



福地 雄太
『解いて楽しい英語脳ドリル』
清水建二原案 成美堂出版

Q: Work hard, or you' ll be ()-slipped.
「一生懸命働かないとクビになるよ」

- ① blue
- ② pink
- ③ yellow

正解はどれだと思いますか？アメリカでは解雇通告をする場合、封筒の中に入れる解雇通知書は一般的にピンク色であるそうです。正解は②。言葉を知ること、英語圏の国の文化や歴史的背景が理解できる一冊です。



Q. 「読書の秋」ってなぜそう言われるの？

A. 中国・唐代の文人である韓愈(かんゆ)が残した詩の中に「燈火(とうか)親しむべし」という一節があります。「秋の夜は涼しさが気持ち良く、あかり(灯光)で読書をあるに最適」という意味です。秋は読書が一番適した季節であるということも表現したこの言葉が、読書の秋の由来になっているようです。脳の活動にとっても、秋の気温は最適のため、読書や勉強に没頭しやすい時期なんだそうですよ。

萬場 努
『個を生かすチームビルディング
～チームスポーツの組織力を100倍高める勝利メソッド』
福富信也著 カンゼン

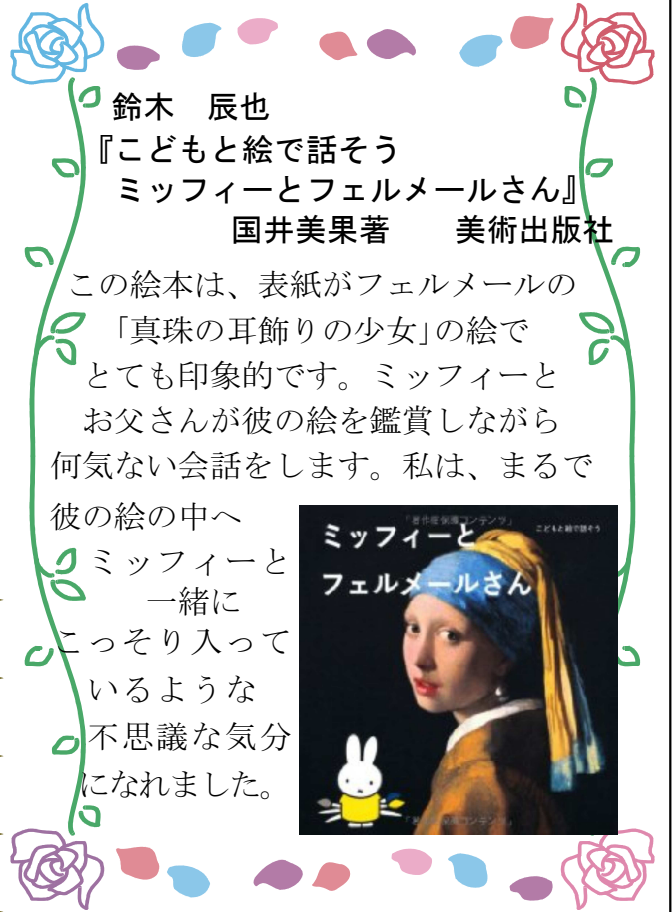
スポーツを行う子どもたちの個性を生かしながら組織を作り上げていく、チームビルディングの方法を紹介している。実践的メニューもおもてた実用書であり、強いチームを理解するためにはお勧めの一冊です。





滑川 良子 『舟を編む』 三浦しをん著 光文社

『大渡海』の編纂に関わった「馬締光也」の物語である。辞書に言葉を載せる意味から考え、辞書に使う紙にまで拘りがある。十五年の歳月が流れて、出版された。まるで人生の航海に似ている。人生そのものを編んでいるような作業であった。使っている言葉の大切さを深く考える機会になった。



鈴木 辰也 『ミッフィーとフェルメールさん』 国井美果著 美術出版社

この絵本は、表紙がフェルメールの「真珠の耳飾りの少女」の絵でとても印象的です。ミッフィーとお父さんが彼の絵を鑑賞しながら何気ない会話をします。私は、まるで彼の絵の中へミッフィーと一緒にこっそり入っているような不思議な気分になりました。



宮崎 勝美 『ゲームの達人』 シドニー・シェルダン著 アカデミー出版

この本を読もうとしたときはゲームの名人かと思いました。読んでいって仕事や恋愛などをすべてゲームとたとえ、その中で常に勝ち進んでいく当の本人の心の動きを描いていく作品でした。発想がおもしろく、読み終わったらフムフムと苦笑いをしていました。

瀬谷 貴光 『女子会川柳「調子どう？」あんたが聞くまで絶好調』 シティリビング編集部編 ポプラ社

この本は、地方出張の際書店で購入したのですが、17文字のリアルなつぶやきは絶品です。機会があればこれらの川柳を書道の作品にしたいくらいです。内容については人それぞれの立場や経験などで感想が変わってくると思いますので・・・

とにかく、書店やその他で見つけて読んでください。その辺のコミックよりも笑えます。言葉のセンスや人間観察の視点にご注目あれ。

小澤 光志 『クリスマスのころわん』 間所ひさこ著 ひさかさチャイルド

クリスマスのプレゼントの絵本には最高です。クリスマスに出会ったのは、真っ赤な服で真っ白なひげを生やしたおじいさん。いったい、誰でしょう。

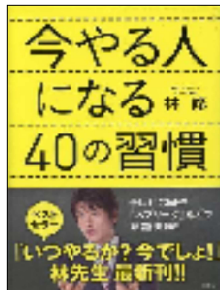
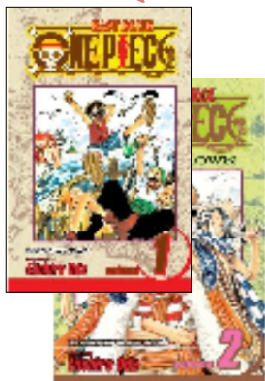
クリスマスのお話はいろいろあるけれど、素朴さの中にころわんのウキウキした気持ちがとってもほのぼの。ころわんのしっぽのパタパタがとまらなくてとても可愛いです。個人的にころわんシリーズの中でこれが一番よかった。お勧めの本です。



新着図書

新刊がたくさん入ってます！まずは新着図書コーナーへGO！

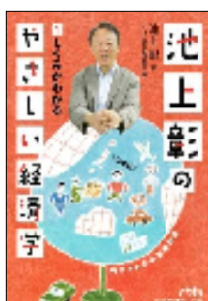
ワンピースの英語バージョン！今のところ3巻まで入ってます



↑ 東進の林先生の本です



2-1のS・Tさんの超お薦めです！各教科ぜんぶ揃えました！



↑ 半沢直樹シリーズ第三弾！